くらし　健康・医療

病院の実力 129

院内感染 チームで防ぐ

活動時間 充実度の目安

病気の治療自体はうまくいっても、手術時などの院内感染で容体が悪化したり、命を落としたりする場合がある。救えるはずの命を救えない悲しい結果になるのをできる限り防ぐため、院内感染対策の取り組みは重要だ。

今回のアンケートは、院内感染の発生状況を報告する厚生労働省の「院内感染対策サーベイランス事業」で、手術時の感染を調べる部門に参加している450病院を対象に今年3～4月実施し、289病院（回答率64％）から回答を得た。質問は、各病院の院内感染対策の体制について聞いた。

一覧表では、「100床当たり週実働時間」が14時間以上の病院（該当がない県は最多の病院）計180施設を掲載した。これは、医師や看護師ら各病院の職員からなる院内感染対策チームの全メンバーの1週間の活動時間数を1床当たりに換算した数字で、取り組みの充実度を推し量る一つの指標とした。

「専従者」は、院内感染対策に専従して担当する職員の人数を示した。多くが看護師を1人、専従者として配置している。調査した各病院は、専従者以外に、医師、看護師、薬剤師、事務職員ら他職種にまたがる院内感染対策チームを組んでいる。

「調査対象手術」は、サーベイランス事業に参加している調査対象の病院が、胃、結腸、直腸、心臓など、何種類の手術で詳しい感染状況の調査を実施し、報告しているか数字で示した。

「チーム判定」は、手術時に起こる感染の発生状況について、院内感染対策チームが最終的な判定を行っている病院に○印を記した。その手術に直接携わった医師ら当事者自身が判定するのと比べ、より客観性が保てると考えられる。

山形大病院感染制御部長の森兼啓太さんは「回答した施設はおおむね人員を十分にかけて対策に取り組んでいるようだ。今後、対策を取っている施設とそうでない施設の感染発生状況の比較検討などの施策が必要ではないか」としている。（高梨ゆき子）

主な医療機関の院内感染対策

①専従者②100床当たり週実働時間③調査対象手術④チーム判定（手術時の感染で対策チームが最終判定を担っている場合は○）（2013年調査時点の実績）

	①	②	③	④
北海道				
旭川赤十字	1	34	18	○
市立札幌	3	27	4	○
斗南	1	27	5	○
勤医協中央	2	24	12	○
遠軽厚生	1	24	10	
日鋼記念	1	22	13	
市立室蘭総合	1	22	15	
釧路孝仁会記念	1	20	16	
函館五稜郭	1	18	1	○
北斗	1	18	12	○
札幌東徳洲会	1	14	9	○
青森				
あおもり協立	1	36	2	○
弘前大	1	31	0	
十和田市立中央	1	14	16	
岩手				
県立中部	1	28	2	○
県立久慈	1	20	23	
県立宮古	1	15	5	
県立磐井	1	15	3	○
宮城				
石巻赤十字	1	28	5	
総合南東北	1	20	5	○
みやぎ県南中核	1	17	10	○
市立栗原中央	1	17	－	
県立がんセ	1	16	3	○
秋田				
市立横手	1	26	10	○
仙北組合総合	1	16	5	○
山形				
公立置賜総合	1	20	17	○
福島				
総合南東北	1	21	2	○
茨城				
古河赤十字	1	22	11	○
水戸済生会総合	1	19	9	○
栃木				
宇都宮社会保険	1	53	2	○
新小山市民	1	16	1	
上都賀総合	1	14	23	
群馬				
社会保険群馬中央総合	2	28	3	○
済生会前橋	1	20	20	○
公立富岡総合	1	20	21	○
前橋赤十字	1	18	15	
埼玉				
自治医大さいたま	1	36	7	
埼玉協同	1	35	8	
埼玉医大国際	2	29	1	○
済生会栗橋	1	28	26	○
国・西埼玉中央	1	24	5	○
防衛医大	1	22	1	○
さいたま市民	1	20	11	
埼玉社会保険	1	17	2	○
春日部中央総合	1	14	4	○
千葉				
国・下志津	1	19	2	○
千葉中央メディカルセ	1	18	14	○
千葉労災	1	14	2	○
東京				
東大和	1	35	5	○
東京医大	7	32	6	○
杏雲堂	1	28	11	
国立がん研究セ中央	3	25	2	○
立川相互	1	21	13	○
社会保険中央総合	1	21	9	○
杏林大	3	19	9	○
慈恵医大	4	18	3	
東京北社会保険	1	18	6	○
東京逓信	1	17	13	○
青梅市立総合	1	17	3	○
多摩北部	1	16	5	
東芝	1	15	13	○
三井記念	1	15	6	
国・災害	1	14	40	○
荏原	1	14	9	
神奈川				
川崎幸	1	38	1	○
三浦市立	1	37	－	
北里大	3	29	19	
県立がんセ	1	26	7	
相模原協同	1	25	15	○
横須賀市立市民	1	24	5	○
東名厚木	1	22	16	
菊名記念	1	21	27	○
秦野赤十字	1	19	12	○
横浜南共済	1	19	5	
平塚市民	1	18	－	○
横須賀市立うわまち	1	16	43	○
横浜労災	1	15	15	
新潟				
新潟市民	1	12	25	
富山				
黒部市民	1	24	1	
済生会富山	1	21	11	
市立富山市民	1	15	13	○
石川				
やわたメディカルセ	1	18	3	○
福井				
国・福井	0	29	18	
福井赤十字	1	18	3	
山梨				
山梨厚生	1	7	1	
長野				
小諸厚生総合	1	26	2	
長野市民	1	23	34	○
松本市立	1	22	4	○
相澤	2	21	35	○
諏訪中央	1	15	18	○
飯田市立	1	15	10	
篠ノ井総合	1	15	2	
岐阜				
木沢記念	1	16	20	○
静岡				
榛原総合	1	33	10	○
県立総合	1	24	15	
浜松労災	1	22	10	
県立静岡がんセ	1	15	3	
愛知				
愛知医大	15	76	3	○
碧南市民	0	33	－	
藤田保健衛生大坂文種報徳会	1	24	5	
稲沢市民	1	22	7	○
トヨタ記念	2	22	1	○
安城更生	2	21	2	○
知多厚生	1	20	10	○
名古屋第一赤十字	1	19	15	○
刈谷豊田総合	1	15	2	○
県がんセ中央	1	14	7	○
三重				
済生会松阪総合	1	17	17	
鈴鹿中央総合	1	15	15	○
滋賀				
社会保険滋賀	1	19	16	○
市立長浜	1	15	2	○
京都				
京都第二赤十字	1	19	－	○
国・京都	1	16	14	○
市立福知山市民	1	14	3	
大阪				
箕面市立	1	26	11	○
小松	0	24	14	
大阪厚生年金	1	24	5	
国・大阪南	1	23	1	○
関西医大枚方	2	22	1	
大阪医大	1	21	1	○
泉大津市立	1	20	10	
大阪市立十三市民	1	20	3	○
星ヶ丘厚生年金	1	19	2	○
みどりヶ丘	1	18	46	
市立池田	1	16	10	○
NTT西日本大阪	1	16	16	
府中	1	16	18	
大阪鉄道	1	15	3	○
大阪労災	1	15	25	○
市立吹田市民	1	14	33	
兵庫				
宝塚第一	1	47	1	○
高砂市民	1	45	11	○
赤穂中央	1	40	40	
県立がんセ	1	23	3	
県立尼崎	1	20	12	
市立伊丹	1	18	8	○
済生会兵庫県	1	18	2	○
協立	1	16	5	
三田市民	1	15	14	○
奈良				
国保中央	0	14	20	
和歌山				
公立那賀	1	43	17	
県立医大	3	30	12	○
紀南	1	15	15	
鳥取				
県立中央	1	14	6	○
島根				
大田市立	1	12	11	○
岡山				
倉敷成人病セ	1	32	17	○
倉敷中央	2	21	6	○
心臓病セ榊原	1	14	16	○
広島				
広島赤十字・原爆	1	60	5	
広島市立安佐市民	1	35	16	○
市立三次中央	1	31	15	○
広島共立	1	25	17	
三原赤十字	1	21	10	
中国中央	1	16	3	
山口				
下関市立市民	1	29	20	○
山口労災	1	28	23	○
山陽小野田市民	1	19	20	○
徳山中央	1	15	4	○
香川				
坂出市立	1	51	3	○
屋島総合	0	27	10	○
高松市民	1	24	17	○
愛媛				
市立宇和島	1	12	4	○
高知				
高知医療セ	1	9	2	○
福岡				
福岡赤十字	1	22	3	○
久留米大医療セ	1	20	2	○
九州厚生年金	1	17	2	○
福岡徳洲会	1	17	22	○
飯塚	1	15	12	
九州労災	1	14	2	○
長崎				
佐世保共済	1	29	8	○
諫早総合	1	25	22	
長崎市立市民	1	20	20	○
長崎労災	1	17	2	
佐世保中央	1	16	10	
熊本				
済生会熊本	2	33	－	○
大分				
鶴見	1	83	4	○
鹿児島				
南風	1	30	5	○
川内市医師会立市民	1	23	6	○
鹿児島大	1	20	3	○
沖縄				
ハートライフ	2	33	2	○

「国・」は国立病院機構。「セ」はセンター。「－」は無回答または不明。
佐賀は調査対象病院なし。徳島と宮崎は回答病院なし。